

■1, 2号機: 廃止措置中(第2段階)(2016年2月3日～)

「[浜岡原子力発電所1, 2号機 廃止措置状況\(2018年度第1四半期\)](#)」をご覧ください。

■3号機: 施設定期検査中(2010年11月29日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

■4号機: 施設定期検査中(2012年1月25日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

■5号機: 施設定期検査中(2012年3月22日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

■その他

・9月4日から5日にかけて、米国パシフィック・ガス・アンド・エレクトリック社(以下、PG&E社)のディアブロキャニオン発電所の関係者5名が技術交流のため、浜岡原子力発電所を訪れ、意見交換をしました。これは、2014年10月の日米CNO(各電力会社の原子力部門最高責任者)リーダーシップ会議において、日米の電力会社でペアとなって重要課題に取り組むことが決まり、その後、PG&E社と当社はペアとなり、確率論的リスク評価(PRA)の活用などに関する有益な情報共有を図っていくこととしたものです。今回の技術交流では、当社の緊急時対応訓練の視察、米国の検査制度に関する議論、今後の技術交流のテーマなどについて意見交換を行いました。今後も、継続的な技術交流を実施し、互いの成果につなげ、原子力発電所の安全性向上に向けた取り組みを実施してまいります。



議論の様子



訓練視察の様子

以上